

薬務薬制部研究会（Web 配信）

●日 時：令和 7 年 1 月 21 日（火）18:30～20:35

●参加費：会員（東京都病院薬剤師会・日本薬剤師会・東京都薬剤師会）…………… 800 円
非会員 ……………1,600 円

※受講の受付・参加費の支払いは WEB 決済システム「イベントペイ」を使用します。
学生（社会人学生を除く）……………無料

●プログラム

1. 18:30～19:00

「リパーロキサバン錠・OD 錠「サワイ」等の適正使用と安定供給の確保」 沢井製薬株式会社

2. 19:00～20:35 特別講演「大都市東京でも地域偏在があるのをご存じですか？」

19:00～19:25

「第 8 次保健医療計画 東京都における薬剤師確保策について」

東京都 保健医療局 健康安全部 薬務課 事業連携担当 藤本 健人 先生

19:25～19:50

東京都保健医療計画「誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる『東京』に向けて
「島しょ医療における薬剤師の役割と課題」

日本医科大学付属病院薬剤部 下田 咲子 先生

19:50～20:35

東京都保健医療計画「誰もが質の高い医療を受けられ、安心して暮らせる『東京』に向けて
「薬剤師への期待 島しょ地域の皆さんが笑顔で生活するために」

地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 神経科 遠藤 徳人 先生

●申込 URL：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=9710578846909564&EventCode=8691478705

学生はこちらからお申し込みください <https://forms.gle/8fCdFdhfgTAavSrj9>

●申込締切：令和 7 年 1 月 12 日（日）（定員に達し次第受付終了）

●募集人数：100 名（先着順）



（学生用）

●受講認定（予定）：日病薬病院薬学認定薬剤師制度 1 単位（研修番号 I-2）

★薬学生には単位交付はありません

※次ページに注意事項が記載されています。必ずご確認の上、お申込み下さい。

●注意事項：

- ・ 受講の受付・参加費の振込に関しては「イベントペイ」からメールが届きます。ドメイン指定等されている場合は「@eventpay.jp」ドメインのメールを受信できるよう、事前に設定をお願い致します。
- ・ 薬学生の方は、大学から賦与されているメールアドレスで申込をお願いいたします。
- ・ Zoomを使用したWeb配信となります。安定した通信環境が準備できる場所で視聴してください。尚、受講者側の通信環境の影響で接続ができない場合については、当会で責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 視聴にかかる通信費は、受講者自身でご負担ください。
- ・ 当日の視聴URLは、受講が確定した方にのみメールで連絡いたします。
- ・ 研修単位は、従来の研修シールが廃止となり、日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム「HOPESS（ホープス）」で取得できるようになりました。
- ・ HOPESSは、日本病院薬剤師会会員管理システムの「薬剤師名簿登録番号」で紐づけされます。研究会開催までに、会員管理システムマイページにログインして、メールアドレスと薬剤師名簿登録番号を登録してください。
- ・ HOPESSから他プロバイダー（日本薬剤師研修センター等）で使用する受講証明書を取得することができます。
- ・ 研修単位認定のため、受講者のログイン・ログアウトタイムを管理いたします。
- ・ 不測の事態等により研究会が中止になる場合は、東京都病院薬剤師会ホームページにてお知らせいたしますので必ずご確認ください。

研究会の趣旨

薬務薬制部は病院薬剤師の業務を考える常置部会です。業務の内容を検討し、病院薬剤師の『夢を形にする』のが薬務薬制部の仕事です。臨床試験推進小委員会、病棟業務整備小委員会、ファーマシーマネジメント小委員会、社会保険制度小委員会の4つの小委員会が設置されています。それぞれ特徴の有る業務を相談するために独立した小委員会となっており、互いに連携しながら活動しています（<https://www.thpa.or.jp/r/yakumu/>）。

すでに地方では「高齢者の急増」から「現役世代の急減」に局面が変化しており医療提供が困難になりつつある状況です。東京都においても例外ではなく、人員不足により医療機関の存続が難しい医療圏があり、喫緊の課題であるといえます。そこで今回は、変わりゆく社会情勢と医療制度について皆さんと考えていきたいと思います。東京都における薬剤師確保の施策、最も医療機関存続の危機にある島しょ部にある病院への薬剤師の派遣実態、島しょ部派遣経験のある医師の立場からそれぞれ講演いただきます。医療機関存続の危機という、対岸の火事では済まされない状況について、管理職だけでなく、若手薬剤師、プレイングマネージャーとして活躍されている中堅薬剤師の方も一緒に考えてみませんか。

★未来の医療の担い手である薬学生のみなさまのご参加もお待ちしております。